THIERRY

ISCHER Nagoya Philharmonic Orchestra CHIEF CONDUCTOR 名古屋フィルハーモニー交響楽団

第357回







[指揮]鈴木秀美 tor: Hidemi SUZUKI





[ソプラノ]森麻季 [テノール]櫻田亮 [メ゙ス]清水宏樹 [合唱]合唱団ノース・エコー Soprano: Maki MORI Tenor: Makoto SAKURADA Bass: Hiroki SHIMIZU ([合唱指揮]長谷順二)

Chorus: North Echo (Chorus Master: Junji HASE)

【ハイドン没後200年記念プログラム】

ハイドン オラトリオ 『四季』 Hob. XXI-3

※上記演目は演奏時間が約140分となり、終演時間が遅くなることが予想されます。あらかじめご了承ください。

2009 4.24(金) 4.25(土)

6:45pm開演(6:00pm開場)

4:00pm開演(3:15pm開場)

Apr. 24 (Fri.) 6:45pm

●主催: | 製名古屋フィルバーモニー交響楽団

1回券料金(税込)

S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000

C席 ¥3,000 D席 完売

Y席 ¥1,000 (24歳以下対象、当日窓口販売のみ)

1回券発売日: 2009年2月25日(水)

割引(名フィル・チケットガイドのみ取扱)

● いきいき割引 ……… S·A·B·C席を20%割引…65歳以上、障害者手帳を お持ちの方(介添人1名様まで可)対象

S·A·B·C席を20%割引…24歳以下の方(学生 ● ユース割引 社会人を問いません) 対象 ※大学生協でも取扱

● 車椅子席 … A席を20%割引(¥4,000)※要事前予約

●後援:愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古<mark>屋市教育委員会・財団法人名古屋市文化振興事業団・朝日新聞社・メーテレ</mark>

チケットお申込み・お問合せ

名フィル・チケットガイド **Tel. 052-339-5666**

http://www.nagoya-phil.or.jp/

名フィル



開作400年



鈴木 秀美 【指揮】

【指揮】 Hidemi & UZUKI (Conductor)



神戸生まれ。チェロを井上頼豊、安田謙一郎ほか諸氏に、指揮を尾高忠明、秋山和慶に師事。 第48回音楽コンクール第1位、第27回海外派遣コンクール特別表彰。1980年3月桐朋学園 大学卒業と同時に同大学の講師となり、オーケストラ、室内楽を指導する。在学中よりバロック・ チェロ奏者として演奏を始めるほか、オーケストラとの共演やリサイタル、現代曲の初演、 室内楽、また指揮活動など幅広い活動を行なう。1984年文化庁在外研修員としてデン・ ハーグ王立音楽院に留学、アンナー・ビルスマに師事する。 国内外でソロ、室内楽、指揮と演奏活動を展開し、2001年に古典派を専門とする オーケストラ・リベラ・クラシカを結成、主宰・音楽監督・指揮者として 積極的に活動している。チェロ奏者としての活躍もめざましく、 鈴木雅明の主宰するバッハ・コレギウム・ ジャパンでは 創立以来首席チェロ奏者を務めている。1991年9月の 〈バッハ/無伴奏チェロ組曲全曲〉日本全国ツアーは 各地で大好評を博し、同年度の村松賞大賞を受賞。 録音では、バッハ・コレギウム・ジャパンのほとんど 全ての録音で通奏低音を弾いているほか、2006年 平井千絵との〈メンデルスゾーン:チェロとピアノの ための作品集〉(BMG JAPAN)をリリースし、文化庁 芸術祭優秀賞受賞。バッハの組曲を演奏しながら詳説する 「ガット・カフェ・スペシャル」は都内の池上實相寺で21回に わたって開かれた。この内容は記録され、補筆、解説と楽譜を加えて、 近い将来出版される予定 (東京書籍)。 第37回 (2005年度) サントリー音楽賞受賞。東京芸術大学古楽科非常勤講師。 Photo: K. Miura

く四季シリーズ> 聴きどころ *ふゃんゃんゃんゃんゃんゃんゃんゃんゃん*

or sucre

第 357 回定期演奏会「四季」

ウィーン古典派の長(おさ)**ヨーゼフ・ハイドン**(1732~1809)の没後 200 年を記念し、オラトリオの最高傑作が演奏される。指揮者にご注目あれ。日本を代表するチェリストで、バッハの無伴奏組曲やウィーン古典派、バッハを愛したメンデルスゾーンを十八番とする**鈴木秀美**が指揮台に招かれたのだ。鈴木秀美は、ハイドンをレパートリーの核とするオーケストラ・リベラ・クラシカの指揮者としても賞賛を博している。

1801年にウィーンで初演された**オラトリオ 『四季』**は、自然や人間賛美を歌い上げたハイドン芸術の集大成。ウィーンの音楽史に 欠かせないゴットフリート・ヴァン・スヴィーテン男爵が台本を書いた。バロック音楽に造詣の深かった同男爵はモーツァルト、ベートーヴェンとも親しく交遊。モーツァルトの葬儀費用を負担し、ベートーヴェンから交響曲第1番を献呈されている。ハイドンの『天地創造』の 台本を書いたのもこの人だ。

鈴木秀美に寄り添う**声楽陣**も実力派が揃っている。

奥田 佳道 (音楽評論家)

その他のチケット取扱

チケットびあ (Pコード 315-585)・・・0570-02-9990 愛知芸術文化センター内プレイガイド・・052-972-0430 ナディアパークプレイガイド・・・・・052-265-2015 市内主要プレイガイド、大学生協でも取扱

託児サービス 1 名様 ¥1,000

未就学児童 (満 1 歳以上) 対象、要事前予約 お申込み:ポピンズサービス名古屋

Tel. 052-541-2100 (演奏会の3日前<土・日・祝を除く>まで受付)

※未就学児童のご入場は、保護者同伴の場合でもご遠慮ください。 ※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更は受付いたしておりません。 ※やむを得ぬ事情によって、出演者・曲目などを変更する場合がございます。 あらかじめご了承ください。



会場詳細・アクセス情報

愛知県芸術劇場 コンサートホール

〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2 愛知芸術文化センター 4F http://www.aac.pref.aichi.jp/

●地下鉄東山線・名城線「栄」駅より徒歩2分 ●名鉄瀬戸線「栄町」駅より徒歩2分

本紙は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。